

愛犬ふく

南部中・2 白井 幸太朗

愛犬福来（ふく）との出会いは

偶然

体調が悪かった福来

ペットショップの人が病院に連れていく所

目が合った

瞬間体に電流が走った

「この子。」

一緒にいた父と目が合った

父も僕と同じ気持ちだとわかった

福来が僕の家に来てきた

小さく小さく弱い福来

僕は一人っ子

今日から福来が弟

何があっても全力で守る

すごくかわいい

絶対に守る

こんな気持ちは初めてだ

弟や妹がいたらこんな気持ちになるのかな

お兄ちゃんってこんな感じなのかな

弟や妹ってこんなにかわいいのかな

のになるよう願っています。

(指導 二橋 嗣 予)

来た日は少し緊張していた福来  
僕は一生懸命福来が楽しめるよう努力した  
努力しなくても  
福来がかわいくて遊んでいた

僕の脱いだくつ下が大好き

いたずらが大好き

歯がかゆくて甘がみが大好き

ご飯が好き

お腹を触ってもらうのが大好き

おもちゃで遊ぶのが大好き

おいかけっこが大好き

ゲージに入れられるのが大嫌い

一人にされるのが大嫌い

学校や習い練習から僕が帰って来ると

しつぽがちぎれそうなくらい振って

喜んで近づいて来る

福来は大事な大事な家族

これから始まる長い福来との生活

福来が幸せな気持ちでいられるよう

僕が面倒をみる

ようこそ白井家へ

3・9

福来の細かな動作を見ている描写  
から、幸太朗さんの愛情を感じます。  
ぜひ、福来との生活が楽しく長いも